



令和7年度新たな七中の取組スタート

令和7年度八代市立第七中学校長として2年目になります三浦稔継(みうら としつぐ)です。今年度も七中生一人ひとりと向き合い、笑顔あふれる学校を目指して取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、七中では令和7年度の学校教育目標として「夢実現に向かって互いに認め合い、学び合う生徒の育成」を掲げ、新年度をスタートしました。この目標は、昨年度の生徒アンケートの結果から「自己肯定感」「発信力」「学習習慣・意欲」などの課題を把握し、互いに認め合う(集団づくり)と互いに学び合う(授業づくり)の2つを柱とした教育活動を目指すことが重要であると考え、設定いたしました。

新しい取り組みとして、日課の見直しを行い、放課後に独自の「七中タイム(仮称)」(20分間)を設けています。この時間は、授業中の補充学習や自主的な学習、学校行事の準備などに充てる時間とし、日課を大きく変更しております。



この取り組みを通じて、生徒一人ひとりが主体的に学ぶ個別最適な学習を実現し、生徒同士や生徒と教師が笑顔で学校生活を充実させることを目指します。さらに、生徒一人ひとりの夢の実現に向けて、教師も共に生徒と時間を大切に過ごし、サポートしていきたいと考えております。



七中の新たなチャレンジへのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「愛、あいさつ運動」の取組に感謝

PTA 生活・文化委員会主催による「愛・あいさつ運動」が4日間にわたり実施されました。朝の校門では、生徒たちと保護者の皆様が笑顔で挨拶を交わす温かい場面がたくさん見られました。お互いの笑顔が行き交う中、学校全体に明るいエネルギーが広がり、すがすがしい雰囲気で大年度をスタートすることができました。



この活動のおかげで生徒たちは挨拶を通じてつながり

の大切さを感じ取り、保護者の皆様との心温まる交流が実現しました。ご多忙の中ご協力いただいた保護者の皆様には、心より感謝申し上げます。

今後も七中の教育活動に引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

生徒会の「Revolution」と「新しい風」

令和7年度の生徒会執行部は「Revolution～やるなら今でしょ～」というスローガンを掲げました。

今学期がスタートし、「Revolution=革命」を実際に起こすために生徒会執行部を中心に積極的にリーダーシップを発揮する場面が見られ、スローガンの目標を現実のものとしています。



また、今年度も新入生の明るさと元気が七中に新しい風を吹き込み、学校全体に活力を与えています。その姿を見た先輩たちも、後輩たちのエネルギーに応えようとする姿が見受けられ、七中は新たな相乗効果をもたらしています。

今後、生徒会執行部や各委員長のさらなる成長



を期待するとともに、元気な新入生が学校全体をさらに盛り上げてくれることを楽しみにしています。

学校看板を甦(よみがえ)らせた美術部の技

正門横に設置されている七中 PTA 活動スローガン「ウルトラ7大作戦」の看板が老朽化に伴い色や文字が薄くなっていました。そこで、春休みに美術部の中野先生と美術部員8名が看板の上から新たに色を塗り、美術部で磨いた技を発揮し、新品のように甦らせてくれました。



春先の寒い日に笑顔で活動してくれた美術部の皆さん、本当にありがとうございました。